

## (様式 3)

## 合流式下水道緊急改善計画 事後評価シート (事後評価)

評価実施年月：平成 28 年 3 月

1. 対象事業	西宮市西宮処理区合流式下水道緊急改善計画																		
2. 実施主体名称	兵庫県 西宮市																		
3. 計画期間	平成 17 年度～平成 25 年度																		
4. 対象事業の進捗状況	<p>平成 24 年 2 月に見直しを行なった緊急改善計画に基づき、以下のとおり事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨天時下水活性汚泥処理法 (3W 処理法) の導入</li> <li>・雨水滞水池 (8,220 m<sup>3</sup>) の整備</li> <li>・枝川浄化センター～甲子園浜浄化センター間貯留管 (8,220 m<sup>3</sup>) の整備</li> <li>・既存水路の有効利用 ・浸透施設の設置</li> </ul> <p>※緊急改善計画では、雨水浸透施設は浸透ます、雨水浸透管のみを対象事業として掲げていたが、その他の浸透施設 (浸透井戸、透水性舗装など) も改善に寄与することから、その効果量も評価することとした。</p>																		
5. 目標達成状況と達成の見通し	<p>【改善目標】</p> <p>①汚濁負荷量の削減 分流式下水道並みの汚濁負荷量になるように削減する。</p> <p>②公衆衛生上の安全確保 (未処理放流回数) すべての吐き口からの未処理放流回数を半減させる。</p> <p>③きょう雑物の削減 すべての吐き口からのきょう雑物の流出を極力防止する。</p> <p>【目標に対する達成状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成 20 年度末</th> <th>平成 22 年度末</th> <th>平成 25 年度末 (当目標年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①汚濁負荷量の削減</td> <td>53%</td> <td>97%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>②公衆衛生上の安全確保</td> <td>45%</td> <td>53%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>③きょう雑物の削減</td> <td>17%</td> <td>50%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>			区分	平成 20 年度末	平成 22 年度末	平成 25 年度末 (当目標年度)	①汚濁負荷量の削減	53%	97%	100%	②公衆衛生上の安全確保	45%	53%	100%	③きょう雑物の削減	17%	50%	100%
区分	平成 20 年度末	平成 22 年度末	平成 25 年度末 (当目標年度)																
①汚濁負荷量の削減	53%	97%	100%																
②公衆衛生上の安全確保	45%	53%	100%																
③きょう雑物の削減	17%	50%	100%																
6. 対象事業の整備効果の発現状況等	<p>①汚濁負荷量の削減 既存施設を利用した遮集量の増強、貯留・浸透等の対策により、分流並み汚濁負荷量を達成。</p> <p>②公衆衛生上の安全確保 既存施設を利用した遮集量の増強、貯留・浸透等の対策により、未処理放流回数の半減を達成。</p> <p>③きょう雑物の削減 合流区域内のすべての雨水吐において、雨水沈砂池のスクリーンの目幅縮小化を実施。</p>																		
7. 事業の効率化に関する取り組み状況	<p>枝川浄化センター内の既存施設を利用 (改造) することにより、雨天時下水活性汚泥処理法の導入、雨水滞水池の整備を行うことで、新規整備に伴う建設コストの削減、事業の効率化を図った。</p>																		
8. 今後の方針	<p>平成 26 年度以降も合流貯留管の整備、浸透施設の設置促進、既存施設の有効利用等を進め、中長期的に合流式下水道の改善に引き続き取り組む。</p>																		